

2019年5月21日

報道関係各位

公益財団法人 香雪美術館
理事長 村山美知子

美術系奨学生の決定について

公益財団法人香雪美術館（神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1）は、美術系学生（大学・大学院・短大）を対象にした奨学金支給事業を行っており、2019年度の奨学生選考の結果、応募者33名のうち16名へ新たに奨学金を支給することに決定いたしました。19年度の奨学生は継続者を含めて計42名になります。

選考結果は下記の通りです。よろしくお願いたします。

記

選考委員会：5月15日（水）大阪市内で開催

選考方法：学識経験者ら5名でつくる選考委員会で審査

応募数：15校33名

採用数：16名

学年別採用者：1年生5名、2年生4名、3年生2名、4年生1名、
大学院生4名

府県別採用者：兵庫県内4校7名、大阪府2校3名、京都府4校6名、

【参考】香雪美術館の奨学金制度

香雪美術館は、朝日新聞社創業者の村山龍平が明治から昭和初期にかけて収集した日本・東洋の古美術品を保存、展示、研究する目的で1973年に開館しました。2008年に35周年を迎え、設立目的の「美術文化の向上」により一層の貢献をしようと、奨学金制度を創設しました。志の高い美術系学生たちの学業をできるだけ手厚く支援するため、給付額は月額4万円（自宅通学）～5万円（下宿）とし、返済義務はありません。

対象者は、大学・大学院・短大で美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を学ぶ優秀な学生のうち、①兵庫県所在の大学・大学院・短大に通う者②兵庫県内の高校出身で近畿2府4県に所在する大学・大学院・短大に通う者です。奨学生は毎年4月に募集し、選考委員会による審査を経て採用を決めます。

お問い合わせは、下記にお願いいたします。

香雪美術館 安藤、郷司(ごうじ)(電話 078-841-0652)